

■ 在学生 [令和2年5月1日現在]

区分		1年	2年	3年	4年	合計		
						男	女	計
造形学研究科	建築学専攻	4	1	—	—	3	2	5
	デザイン学専攻	8	9	—	—	8	9	17
造形学部	デザイン学科	0	0	60	58	77	41	118
	建築学科	90	84	72	72	254	64	318
経営学部	スマートデザイン学科	88	80	0	0	150	18	168
	総合経営学科	146	140	119	141	483	63	546
通信教育部	デザイン学科	0	0	0	4	2	2	4
	建築学科	60	51	341	747	761	438	1199

■ 教職員 [令和2年5月1日現在]

区分	教授	准教授	講師	合計
造形学研究科	17	7	4	28
造形学部	16	10	4	30
経営学部	11	6	2	19
通信教育部	3	3	0	6
合計	47	26	10	83
職員数				35

■ 人事異動

昇任・昇格 令和2年度

氏名	(新)職名	(旧)職名
宇野 勇治	愛知産業大学造形学部 教授	愛知産業大学造形学部 準教授
太田 昌宏	愛知産業大学通信教育部 教授	愛知産業大学通信教育部 準教授
竹下 大一	愛知産業大学総務・広報部 通信教育部 事務室長	愛知産業大学短期大学事務室 事務係長

新任 令和2年4月

氏名	職名
今西 貴子	愛知産業大学造形学部建築学科 教授
宮崎 晋一	愛知産業大学造形学部建築学科 教授
栗原 健太郎	愛知産業大学造形学部建築学科 準教授
上野 太輔	愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科 準教授
増田 忠史	愛知産業大学通信教育部建築学科 準教授

退職 令和元年度

氏名	職名
加藤 晃	愛知産業大学経営学部総合経営学科 教授
星 和樹	愛知産業大学経営学部総合経営学科 準教授
鈴木 右子	愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科 準教授
金澤 啓治	愛知産業大学総務・広報部 通信教育部 事務室長
高橋 広幸	愛知産業大学総務・広報部 通信教育部 事務職員

■ 私立大学等経常費補助金交付結果 [令和元年度]

私立大学の教育条件と研究条件の維持向上及び在学生の修学上の経済的負担の軽減並びに経営の健全化等に寄与するため、国から私立大学等経常費補助金等の交付を受けております。

一般補助	特別補助	合計
194,897	17,712	212,609
教職員の給与費、教育と研究の経費等を対象とする補助		
大学の特色を活かせるきめ細やかな支援のための補助		

愛知産業大学 学報

ASU FLASH
2020

VOL.17



Japan Institution for Higher Education Evaluation
愛知産業大学は、平成27(2015)年度に、公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、平成28(2016)年3月8日付けで、「大学評価基準に適合している」と認定されました。認定期間は、平成28(2016)年4月1日から令和5(2023)年3月31日までの7年間です。
本学は、今回の評価結果を踏まえて、教育・研究活動の更なる充実に努めるとともに、これからも建学の精神に基づき、その使命を果たしてまいります。

contents

- 01 ニュース & トピックス
- 09 キャリアサポート／就職支援
- 13 入試結果／課外活動
- 07 組織／役職者／年間行事予定
- 11 研究活動／公開講義
- 14 奨学金
- 08 卒業式／入学式
- 12 優待制度／施設利用案内
- 15 学生・教職員

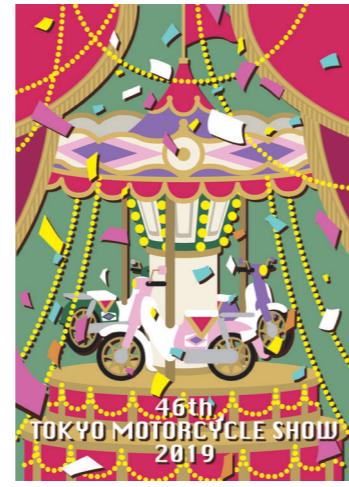
学生活動

「東京モーターサイクルショー2019 ポスターアワード」で優秀作品賞を受賞!

本学デザイン学科4年生の野田柚奈さん(瀬戸西高校出身)の作品が「東京モーターサイクルショー2019 ポスターアワード」の優秀作品賞を受賞しました。今回の作品は、宮下浩先生の授業「グラフィックデザイン実習」で課題として制作されたもので、野田さんは2作品を制作していましたがメリーゴーランドをモチーフにした作品が優秀作品賞に選ばれました。今回のテーマであった「はじめようバイク」に沿ったポスターとして約200点の応募

優秀作品賞を受賞した野田柚奈さん▶

総数から10点しか選ばれない優秀作品賞を受賞したことは本学のデザイン教育の質を改めて認められた形です。



「おいしい東北パッケージデザイン展2018」コンテストで学生奨励賞!

デザイン学科の学生3名が「おいしい東北パッケージデザイン展2018」コンテスト(発表は2019年度)にて学生奨励賞受賞および入選を果たしました。「おいしい東北パッケージデザイン展」は若手デザイナーの登竜門として多くの日本人デザイナーが応募するコンペです。

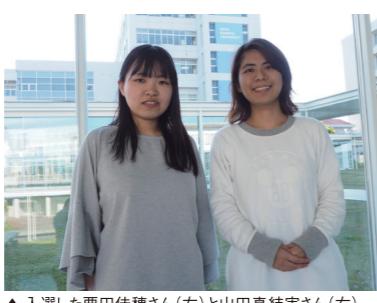
本学では、宮下浩先生の授業「デザインプロジェクト」の一環として取り組んでいます。今回は「学生奨励賞」をデザイン学科4年生 野田柚奈さん(瀬戸西高校出身)が受賞し、同じくデザイン学科4年生の山田真結実さん(浜松江之島高校出身)と栗田佳穂さん(幸田高校出身)が入選いたしました。



▲野田さんの作品(学生奨励賞)



▲上が山田さん、下が栗田さんの作品



▲入選した栗田佳穂さん(左)と山田真結実さん(右)

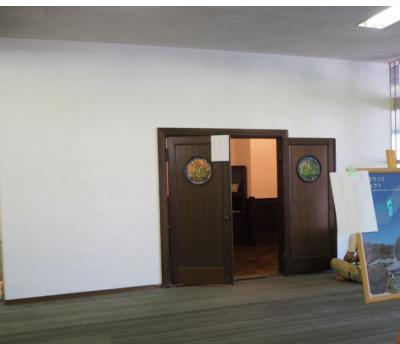
岡崎市の夏祭りうちわをデザイン

岡崎市の夏祭りで配布されるうちわのデザインをデザイン学科3年生の桑野ゆづさん(桜丘高校出身)が手がけました。桑野さんは岡崎市から依頼を受け、3案を2週間程度で仕上げ、その中から花火をモチーフにした作品が採用されました。



常懐荘の外壁漆喰塗が完成

2019年6月6日(木)に建築学科の授業「木造住宅設計」にて、図書館入口ゲート手前にある常懐荘ラウンジの外壁にスイス漆喰塗りを行いました。2018年内装は完成していたものの、外壁はまだ未完成でした。スイス漆喰を塗る事で見栄えも環境にもやさしいラウンジに生まれ変わりました!



PLASUセミナー『女の子展』を開催

2019年6月17日(月)~21日(金)にPLASUの情報ラボにて、デザイン学科3年生を中心に女の子をテーマにした「女の子展」を開催しました。女の子らしい可愛い作品が揃いました。



掲載されている学生の学年はすべて2019年度当時となります。

大学ニュース

岡崎大学懇話会「学生フォーラム」

2019年12月7日(土)に本学にて岡崎市内7大学による岡崎大学懇話会「学生フォーラム」を開催。地域と結びついたさまざまな活動の成果について、発表・展示を実施。今回は本学が幹事校として企画・運営も学生が主体となって実施いたしました。

本学からは、建築学科4年生有馬百華さんと同学科2年生平賀美希さんがテーマ「建築サークル活動と優秀作品」を発表し、総合経営学科3年生後藤俊幸さんがテーマ「中小食品スーパー・マーケットの将来ーインターンシップを通じてー」を発表いたしました。

たしました。また、今回の学生フォーラムのポスター制作は、デザイン学科2年生山口朱音さんと柴美晴さんが担当しました!



おかげ未来"夢"プロジェクト

2019年10月7日(月)に岡崎市議会議員と本学で岡崎市の施策に関する情報交換のための「おかげ未来"夢"プロジェクト」が開催されました。岡崎市の現状と将来プランの説明と、本学が取り組んでいるAI関連の産学連携についての発表などを行い、本学の学生との意見交換会なども行われました。



第20回アジア競技大会(2026年愛知・名古屋)の大会エンブレムに宮下先生のデザインを採用



▲宮下浩先生

2026年に愛知県で開催される第20回アジア競技大会のエンブレムデザインは一般公募され、全国40都道府県から応募された884点の作品の中から、大会エンブレム選定委員会(選定委員長:廣村正彰氏)による厳正な審査を経て、本学デザイン学科の宮下浩先生の作品が選

定されました。一般財団法人 愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会のHP(www.aichi-nagoya2026.org)で受賞したエンブレムデザインをご覧いただけます。

AIでラッピングデザインされた新スクールバスが登場



本学スマートデザイン学科、伊藤庸一郎先生のAIプラットフォーム「Thinkeye」によってラッピングデザインされた新しいスクールバスを導入しました。地元岡崎市の近藤日出夫氏製作の吉兆絵を素材として、AIが色彩・密度・レイアウトを評価しデザインしたものです。ノーステップ方式で、乗り降りしやすいバリアフリーを意識した内装になっています。

能見神明宮大祭

2019年5月11日(土)と12日(日)に開催された岡崎市の伝統的なお祭り「能見神明宮大祭」に本学学生11名がボランティアとして参加しました。



むらさき麦まつり

2019年5月11日(土)に開催された岡崎市藤川宿のお祭り「むらさき麦まつり」にボランティアとして本学学生が参加しました。



球技大会

2019年11月25日と12月2日に学生会主催の球技大会を開催。参加学生は36名で、仮装しながらバドミントンやバレー、ボールなどを楽しみました。



掲載されている学生の学年はすべて2019年度当時となります。

クラブ・サークル活動

硬式野球部

2部リーグで優勝

6大学ずつで構成される2部リーグのAグループで春季リーグにおいて9勝1敗の圧倒的な強さで1位となり、Bリーグ1位の日本福祉大学との優勝決定戦にも勝ち、見事2部リーグ優勝。その後の1部入れ替え戦(対 愛知学院大学)では惜しくも1勝2敗で敗退し、1部復帰までは至りませんでしたが、続く秋季リーグでも2部Aグループで1位となりました。



アーチェリー部

ユニバーシアードに日本代表として出場

デザイン学科3年生の根建 彩香さんが大学生によるオリンピックと呼ばれる第30回ユニバーシアード競技大会の日本代表選手に選ばれ、7月2日～14日イタリア・ナポリで開催された大会に出場しました。根建さんはリカーブ部門・コンパウンド部門最終選考会にて見事優勝し、今回選ばれることとなりました。



▲ユニバーシアードに出場した根建 彩香さん

男子バレーボール部

1部リーグ復帰まであと一歩

8大学で構成される東海2部秋季リーグにて全勝し、見事2部リーグ優勝。その後の入れ替え戦(対 至学館大学)ではセットカウント2-3で惜敗し、惜しくも1部復帰とはなりませんでした。2部リーグでは常に優勝争いに加わり、1部復帰も近いでしょう。



男子ハンドボール部

2020年4月より始動!

2020年4月より新しい強化指定クラブとして「男子ハンドボール部」を創設。恒誠館(体育館)のサブアリーナをハンドボール用に改修し、さらに全日本インカレ出場経験もある吉見 有正監督を招聘。全日本インカレ出場を目標に活動を開始しています。

男子ハンドボール監督に就任した吉見有正監督▶



▲改修されたハンドボールコート(恒誠館)

ACTサークル

「愛知産業大学 建築設計優秀展
2019」を発行

建築設計優秀展 2019の作品集が総合資格学院より発刊されました。加藤吉宏先生を中心とするサークルACT(アーキテクチャコンペティションチーム)編集のもと製作されました。1080円(税込)で購入することができます。

▼出版社サイト「愛知産業大学 建築設計優秀展 2019」
<http://www.shikaku-books.jp/shopdetail/000000000187/>



掲載されている学生の学年はすべて2019年度当時となります。

個々を大切にし、社会との関わりを積極的に取り入れたキャリア教育で柔軟な実践力を育成。



2019年度以降 の入学生のキャリア支援方針

通年採用に備えて、いつでも社会人基礎力を養う「キャリア教育プログラム」

大学生一括採用が通年採用に変更すると呼ばれている昨今、本学のキャリア教育プログラムはカリキュラム主体からセミナー主体へ変更。1年生から参加できる就職活動基本講座「基本のき」を開設しました。社会人基礎力に必要となる自己分析を始め、業界・業種・職種研究で働くイメージを掴むことを目標とします。同時に筆記試験対策に必要なASUドリルを整備。仕事をする上で必要となる言語・非言語の学力の基盤を固めます。これはいつでもどこでもスマートフォン一つあれば学習できるシステム。その他にも美文字講座・メイク講座、職務適性試験等、様々なセミナーを必要な時に受講できるシステム体制を取っています。更に力を伸ばすことを前提に、自分の設定した企業に働くことを目標とした難関企業挑戦コース、インターンシップへの参加を通して、就業する力を育てていきます。(セミナーモードは就職活動変更に伴い内容を変更いたします)

2018年度以前 の入学生のキャリア支援方針

段階的に社会人基礎力を養う「キャリア教育プログラム」

社会人基礎力育成のため、学内外にアクティブフィールドを設定。1年次～3年次までの6学期にわたって設置している「キャリアデザイン」科目では、基礎的資格取得の促進から、インターンシップ(企業研修)を段階的に行ってています。また3年次には「三河ものづくり学」「地域実習」の2科目を設置。「三河ものづくり学」は、地域で活躍する企業・組織等の代表者の講話、「地域実習」では、学外機関との協力によって地域の課題発見から改善提案までを実践しています。

テーマ ➔ 社会への関心

- 自己分析を通して自己の人生観・価値観を確認
- 働くことの意義を理解
- キャリアプランを作成できる能力を養成

1
年次

対象科目

- キャリアデザイン ●スタディスキル
- 基礎ゼミナー ●基礎日本語 ●基礎英語
- 基礎数学 ●コンピューター基礎

テーマ ➔ 社会の理解

- ビジネスマナーや社会の仕組みを理解
- チームワークやリーダーシップ力、社会人マナーを養成

2
年次

対象科目

- キャリアデザイン ●専門ゼミナー

テーマ ➔ 社会の発見

- 就業体験と地域活動
- 社会への理解を体験的に深める
- 専門知識・技能の社会的位置付けと役割を確認
- インターンシップガイダンス

3
年次

対象科目

- キャリアデザイン ●専門ゼミナー
- 地域実習 ●三河ものづくり学
- インターンシップ ●経営哲学特講

テーマ ➔ 社会の創造

- 学生の自主的、主体的活動の促進
- 社会人基礎力の深化
- 就職活動支援

自己分析、求人検索、履歴書添削、面接練習

4
年次

主なキャリア支援

- 個別企業面談 ●学内合同企業説明会
- 就活ヒートアップセミナー ●保護者対象就職説明会
- 就活相談(個別面談・グループ面談)など
- 外部相談員との面談

■ 就職状況

※2020年3月の卒業生実績です。(就職率=内定者数/就職希望者数)

大学全体	デザイン学科	100 %
建築学科	100 %	
総合経営学科	100 %	

学部・学科	卒業生数	就職希望者数	内定者数	進学者数
デザイン学科	31	27	27	1
建築学科	61	54	54	4
総合経営学科	76	62	62	3
合 計	168	143	143	8

※2019年9月卒業生も含みます。

○インターンシップ参加人数

※2015年度から2019年度

学部・学科	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
デザイン学科	13	17	12	7	25
建築学科	13	9	12	22	45
総合経営学科	3	1	12	12	7
合 計	29	27	36	41	77



■ 2020年3月卒業生の主な内定先

※一部を抜粋

デザイン学科

- アイアグリ □ 日進中部 □ 映像社 □ 朝日機器エンジニアリング □ 豊橋合同印刷 □ メデカルケアサービス □ トヨタカローラ □ 日本郵便 □ エーゼー
- エイジェック □ ウエストコーポレーション □ コプロ・エンジニアード □ FTC □ ヨシヅヤ □ 買取王国 □ ヤングライフプロポーサル □ 大塚商会
- 福山国際学院 職員 □ エボックススポーツクラブ □ 共同エンジニアリング □ ジヤトコ □ アビスト

建築学科

- 中村土木 □ 美里工業 □ 広中電機 □ TSUCHIYA □ 東建コーポレーション建設 □ ナルセコーポレーション □ 小原建設 □ シミズ・ビルライフケア
- フジケンハウジング □ サーラ □ フジケン □ 日本住宅 □ サンヨーハウジング □ デンソーコ □ 日本ハウスHD □ 滝沢市役所 □ アンシン建設工業
- 一条工務店 □ 藤城建設 □ セキスイハイム東海 □ ライフ設計事務所 □ 生和コーポレーション □ セキスイファミエス東海 □ 住居空間 □ クラシホーム
- 柳原建設 □ 徳倉建設 □ サンワハウス □ ホームラボ □ 秀光ビルド □ タクトホーム

総合経営学科

- 雅建設 □ 佐鳴 □ ゴトウコンクリート □ 兼松コミュニケーションズ □ ワールドストアパートナーズ □ レンタルのニッケン □ 矢作産業 □ 日設工業
- 沼津ヤナセ □ 山九 □ メイテック □ 楠屋ヤック □ 生和コーポレーション □ トランコム □ 豊川信用金庫 □ 伊藤組建設 □ ネクスト・ワン □ 広中電機
- OSG □ JAにしみの □ ピックモーター □ 成興技研 □ 小林クリエイト □ サニックス □ 大和製本 □ サンメッセ □ グローリープロダクツ □ シムックス
- 理研軽金属工業 □ レッドバロングループ □ トーションホールディングス □ 陸上自衛隊 □ ネットヨタ愛知 □ 岡崎通運 □ カズテック □ スギホールディングス
- ジャパンレスキュースистем □ クロップス

■ 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業 [令和元年度]

科学研究費補助金(科研費)は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的資金」であり、ピア・レビュー(専門分野の近い複数の研究者による審査)により、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

研究種目	研究課題名	研究代表者	交付内定額(円)
基盤研究C	フレンツェの中世後期建築におけるゴシック様式と伝統様式の混淆に関する研究	石川 清	1,690,000
基盤研究C	子どもにやさしいまちをつくる都市施策等の実施体制の構築に関する研究	高木 清江	650,000
基盤研究C	地域ネットワークを用いた現役社会人のための金融リテラシー教育の開発	奥田 真之	910,000
		合 計	3,250,000

(注)金額には、間接経費を含む。

■ 地域交流状況 [令和元年度]

名 称	内 容	
松應寺版築土壙の制作	松應寺(岡崎市)	家康の父、広忠公の廟所を囲む版築土壙が崩壊の危機に瀕しており、これを復原するための工事に学生が協力した。「版築」とは、型枠の中に土を少し入れては鉄の棒などで突いて固める作業を繰り返す、地道で古い歴史のある工法。2018年度には試験的な制作を学生らが行い、2019年は本格工事が行われ、学生も協力した。
三ヶ根駅周辺エリア 未来工房	幸田町	三ヶ根駅および周辺エリアのこれからのまちづくりを考えるための空間づくりを「三ヶ根駅前コミュニティホーム2階」にて行った。まちづくりのワークショップをおこなうスペースと、町役場の出先機能を兼ねている。県産材を用いたラウンドテーブル、事務用デスクの作成などを学生と協働して行った。 
能見神明宮大祭	能見神明宮	岡崎三大祭りの一つ「能見神明宮大祭」に学生がボランティアとして参加した。令和元(2019)年度は、5月11日(土)と12日(日)の2日間を中心にして盛大に開催された。この大祭には、大学と能見北町との地域連携協定に基づいて、「地域実習」(全学部共通・3年次以上の学生が履修)の学生11名が、山車の引き回しや山車内にてのお囃子の演奏で大活躍した。また、この大祭参加の機会に、学生たちは「城下町岡崎」の研究や、地域活性化の問題発見等のPBL授業に取り組んだ。
むらさき麦まつり	藤川まちづくり協議会	東海道の第37番目の宿場町であった旧藤川宿のまちづくり協議会主催で開催される「むらさき麦まつり」(令和元(2019)年5月11日(土))に、学生がボランティアとして参加した。当日は本学の学生がデザインした藤川宿の応援キャラクター「武槍幻将ムラサキ」が、お祭りの開会式の勝闘(かちどき)を上げる大役を任せられた。また、むらさきかんの来場者数をカウントするなどの活動を行い、お祭りの運営を手伝った。加えて、デザイン学科の授業「デザインプロジェクト」で、むらさき麦を使った商品開発の提案パネルがむらさきかんにて展示された。

■ [経営学部公開講座] 経営哲学特講

「経営哲学特講」とは、ビジネスの現況を知り、経営の本質を学ぶことを目的とした特別講座です。この講座の講師は、企業の経営者や組織・団体の代表者で、語られる内容はビジネスの最前線のトピックス、国際社会における課題、経営哲学など多岐にわたります。それぞれの経験から発せられるリアルなメッセージは、ビジネス社会を生き抜いていく上での大きなヒントになります。この特別講座を一般の皆さんに開放します。プログラムは公式ホームページをご確認ください。

〈会場〉 愛知産業大学 1号館1階 1101講義室



■ 名古屋都市センター <http://www.nui.or.jp/>

本学は、名古屋都市センターの賛助会員です。学生は、名古屋都市センターの「まちづくりライブラリー」を無料で利用できます。(利用には学生証が必要です。)

愛知産業大学 施設利用案内

■ 図書館(2号館2階)

図書館では大学の教育と研究に必要な図書・雑誌等の資料を収集・整理・保存しています。毎年、読書の面白さを伝えるために「読書推奨企画」を開催しています。パソコン(Surface、MacBook Air、MacBook Pro、iPad)の貸し出しや、施設の一般の方への開放・閲覧・複写などのサービスも行っています。



開館時間: 平日 (月曜日～金曜日) 9:00～18:30

休館日: 土曜日・日曜日・祝日・その他大学休校日など

※開館時間・閉館日については変更する場合がありますので図書館カレンダーにて確認してください。

一般の方の利用について:館内資料の閲覧を目的とした利用者に開放しています。ご来館の上、「図書館利用申請書」をご記入ください。ご希望に応じて、「図書館利用証」を発行いたします。(有料)

令和元年度 貸出ベスト3

■ 第1位 隅研吾

■ 第2位 カタチから考える住宅発想法 「空間づくり」をはじめるための思考のレッスン

■ 第2位 伊東豊雄

図書館利用実績 [令和元年度]

- 利用者延べ数 26,681名
- 資料保有数 95,785冊
- 貸出件数 7,744件(学生:7,401件)
- 貸出利用者数 7,252名(学生:7,031名)

■ ITサポート室(2号館4階)

ITサポート室では、学内ネットワーク、情報システム(愛産UNIPA、メールシステム等)、各種サーバーの管理・運用を行うと共に、ITに関する事全般の相談及び援助を行っています。また、PCなどのIT機器の保守・管理も行っています。学内各所で無線LANを整備し、誰でもインターネットを利用できます。

開室時間: 【月～金曜日】 9:00～17:30

※休暇期間中、その他理由により上記とは異なる場合があります。



▲ 2414教室

▲ 2405教室

■ 学生相談室(1号館1階)

学生相談室は、大学生活を送っていく中で出会う不安や心配、対人関係のことなど様々な問題について、臨床心理士に気軽に相談できるところです。保護者からの相談も受け付けます。もちろん秘密厳守です。学生相談室へお気軽にお越しください。

相談時間: 【火～金曜日】 9:30～14:30

● 学生相談室利用実績 (令和元年度)

総相談件数	学業・進路・就職	心身の健康	対人関係	家族	ハラスメント	発達障害	危機対応
475件	203件	119件	83件	27件	0件	38件	5件

